

14	ランニング
ビジョン	ランニングを通して健康維持・増進、チーム医療の大切さを学ぶ。
ゴール	前期、初心者は自分のペースで30分間歩かずに走り切る。上級者は30分間でできるだけ長い距離を走れるようにする。後期は、チーム分けを行い、最終的に実施するリレーマラソンを通してチーム医療の大切さを学ぶ。
理由	本大学の学生生活を乗り切るためには、健康な体と強い体力が必要となってくる。また今後、チーム医療が大切になってくるからである。
知の成果物	他の学部学科とのコミュニケーションの大切さを知ることができる。
身につく力(目的)	健康増進のためのランニング法及びチームワーク
学習の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・30分間走を行う(グラウンド及びロード)</li> <li>・チームワークの大切さを学ぶ</li> <li>・無理をしない走り方の習得</li> <li>・最後までやり遂げる事の大切さを学ぶ</li> </ul>
活動の特徴	自分のペースでトレーニングし、毎回30分間走の走行距離を記録する。後期にチーム分けを実施し、チーム対抗のリレーマラソンを行う。
班主任名	石川浩章 医療科学部 臨床検査学科
<初回>活動場所	総合フジタグラウンド
<通常>活動場所	
<雨天時>活動場所	医療科学部8号館2F 207